



## 2020年3月期 決算短信[日本基準](連結)

2020年5月19日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード

コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岡田 薫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 原昌史

TEL 0745-57-0681

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2020年3月期	百万円 31,682	% △3.0	百万円 3,684	% △23.9	百万円 3,773	% △22.9	百万円 2,351	% △31.3
2019年3月期	32,659	57.5	4,839	65.5	4,895	64.1	3,425	64.0

(注)包括利益 2020年3月期 2,317百万円 (△29.3%) 2019年3月期 3,278百万円 (47.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
2020年3月期	円 銭 156.29	円 銭 —	% 8.3	% 8.8	% 11.6
2019年3月期	227.68	—	13.0	12.1	14.8

(参考)持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年3月期	百万円 42,208	百万円 29,325	% 69.5	円 銭 1,948.55
2019年3月期	43,734	27,675	63.3	1,839.70

(参考)自己資本 2020年3月期 29,325百万円 2019年3月期 27,675百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2020年3月期	百万円 △3,090	百万円 155	百万円 △598	百万円 11,605
2019年3月期	11,001	△3,353	△847	15,140

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 —	円 銭 27.00	円 銭 45.00	百万円 676	% 19.8	% 2.6
2020年3月期	—	18.00	—	28.00	46.00	692	29.4	2.4
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00	—	—	—

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 記念配当 10円00銭 (木津川工場竣工記念)

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円 12,000	% △24.3	百万円 950	% △66.0	百万円 1,000	% △64.8	百万円 720	% △62.5
通期	23,000	△27.4	1,950	△47.1	2,000	△47.0	1,420	△39.6

(注)詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

## ※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一 社 (社名) 、 除外 一 社 (社名)

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

## (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

	2020年3月期	15,394,379 株	2019年3月期	15,394,379 株
	2020年3月期	344,601 株	2019年3月期	350,783 株
	2020年3月期	15,047,406 株	2019年3月期	15,043,596 株

## (参考)個別業績の概要

## 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

## (1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	28,524	18.9	2,433	△20.2	2,856	△12.5	1,843	△21.4
2019年3月期	23,993	46.5	3,048	46.8	3,264	32.8	2,344	26.6

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭	
2020年3月期	122.51	—	
2019年3月期	155.85	—	

## (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2020年3月期	33,261		20,733		62.3	1,377.63
2019年3月期	33,290		19,627		59.0	1,304.72

(参考) 自己資本 2020年3月期 20,733百万円 2019年3月期 19,627百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから4ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. その他 .....	16
生産、受注及び販売の状況 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢並びに所得水準の改善が続くなか、個人消費は持ち直しを見せ底堅く推移しております。企業収益においても民間設備投資は比較的堅調であり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

しかし、一部では米中貿易摩擦の影響などにより輸出関連企業を中心に設備投資計画の見直しが行われるなど弱さがみられる状況で推移いたしました。

海外におきましては、米中貿易摩擦が自動車関連から減速感を広めており、製造業以外においても中国をはじめとする新興国経済も低水準で推移しており、英国のEU離脱問題、中東情勢の緊迫化などの地政学的リスクもあり、先行き不透明感が払拭出来ない状況にあります。

これに加えて、2020年に入り新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、経済活動の停滞が見られる状況となっており、景気は急激に悪化いたしました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、昨年に引き続き「時流に乗って躍進」をスローガンに、顧客ニーズの変化や市場動向を的確に把握し、満足度の向上に努めるとともに、価値ある技術を創出し続けるべく、積極的に受注並びに生産活動に取り組んでまいりました。

受注におきましては、前連結会計年度は受注高及び受注残高とともに、高水準で推移いたしましたが、当連結会計年度は景気の見通しの変化のなか、設備投資計画の見直しもあり慎重な姿勢が継続した厳しい環境となりました。そのなかにおいても、電気自動車関連市場を中心とした二次電池電極塗工装置は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は31,682百万円(前期比3.0%減)となり、利益面では経常利益は3,773百万円(前期比22.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,351百万円(前期比31.3%減)となりました。受注残高につきましては、25,835百万円(前期末比31.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は15,418百万円(前期比5.5%増)、うち国内は1,748百万円(前期比60.3%減)、輸出は13,670百万円(前期比33.9%増)となりました。また、セグメント利益は1,346百万円(前期比34.2%減)となりました。

受注残高につきましては、15,279百万円(前期末比1.8%減)、うち国内は1,598百万円(前期末比12.1%増)、輸出は13,680百万円(前期末比3.3%減)となりました。

#### (化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は14,350百万円(前期比11.7%減)、うち国内は5,881百万円(前期比41.5%減)、輸出は8,469百万円(前期比36.7%増)となりました。また、セグメント利益は2,778百万円(前期比12.1%減)となりました。

受注残高につきましては、9,978百万円(前期末比52.5%減)、うち国内は5,738百万円(前期末比43.5%減)、輸出は4,239百万円(前期末比60.8%減)となりました。

#### (その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っており、売上高は1,912百万円(前期比6.7%増)となり、セグメント利益は494百万円(前期比27.3%減)となりました。

受注残高につきましては、578百万円(前期末比47.2%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ3,109百万円減少し、31,759百万円となりました。その主な要因は、売上債権が1,516百万円、その他に含まれている未収消費税が864百万円それぞれ増加したこと、及び現金及び預金が2,366百万円、有価証券の償還等によりが2,868百万円、たな卸資産が376百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ1,582百万円増加し、10,448百万円となりました。その主な要因は、木津川工場（京都府木津川市）の完成等により有形固定資産が2,271百万円増加したこと、及び投資有価証券の売却等により投資その他の資産が797百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ3,296百万円減少し、11,797百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が677百万円、前受金が3,373百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ120百万円増加し、1,085百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が118百万円増加し、退職給付に係る負債が24百万円減少したこと、及び役員退職慰労金制度廃止に伴い役員退職慰労引当金が41百万円減少し、これに伴う打ち切り支給額64百万円をその他に計上したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ1,649百万円増加し、29,325百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益を2,351百万円計上したこと、配当金を677百万円支払ったことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3,535百万円減少し、11,605百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって使用されたキャッシュ・フローは3,090百万円（前連結会計年度は11,001百万円の収入）となりました。主な增加要因は、税金等調整前当期純利益が3,765百万円になったこと、未払金が1,062百万円増加したことによります。

また、主な減少要因は売上債権が1,516百万円、未収消費税が864百万円それぞれ増加したこと、及び前受金が3,373百万円減少したこと、法人税の支払額が1,884百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは155百万円（前連結会計年度は3,353百万円の支出）となりました。主な増加要因は、有価証券の売却による収入が5,500百万円あったこと、投資有価証券の売却及び償還による収入が1,502百万円あったことによります。

また、主な減少要因は資金運用による有価証券の取得による支出が3,799百万円あったこと、設備投資等による有形固定資産の取得による支出が2,358百万円あったこと、投資有価証券の取得による支出が554百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは598百万円（前連結会計年度は847百万円の支出）となりました。主な増加要因は、運転資金の調達での長期借入れによる収入が720百万円あったことによります。

また、主な減少要因は長期借入金の返済による支出が639百万円あったこと、配当金の支払額が675百万円あったことによります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	70.5	68.6	66.6	63.3	69.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	38.4	60.7	107.3	59.5	38.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.2	—	—	8.3	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	368.4	—	—	1,115.3	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 2017年3月期、2018年3月期及び2020年3月期につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは算定しておりません。

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2019年3月期に係る期首から適用しており、2018年3月期に係る自己資本比率、時価ベースの自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響により、国内外の景気は下振れリスクが懸念されます。今後の拡大と長期化の状況によっては更なる深刻な状況も懸念され、景気の先行きは見通せず、極めて厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、従業員及び関係する皆さまの安全確保など、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に注視するとともに、機械メーカーとして生産設備を供給するため、昨年に引き続き『時流に乗って躍進』をスローガンに、注力分野である電気・電子部材関連やエネルギー関連分野へ積極的に営業を展開するとともに、顧客満足度の向上、新技術開発、新市場開拓に取り組んでまいります。

現段階におきまして、次期の売上高は23,000百万円、営業利益は1,950百万円、経常利益は2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,420百万円を見込んでおります。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、新型コロナウイルスの感染拡大への影響及び市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	12,910,891	10,544,482
受取手形及び売掛金	6,429,902	7,982,602
電子記録債権	620,922	584,676
有価証券	7,268,957	4,399,975
仕掛品	7,102,636	6,645,639
原材料及び貯蔵品	105,010	185,186
前渡金	179,887	444,882
その他	253,485	1,020,013
貸倒引当金	△3,239	△48,017
流动資産合計	34,868,453	31,759,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,181,542	5,776,062
減価償却累計額	△2,005,516	△2,150,153
建物及び構築物（純額）	1,176,025	3,625,908
機械装置及び運搬具	3,020,647	3,622,279
減価償却累計額	△2,641,083	△2,610,496
機械装置及び運搬具（純額）	379,564	1,011,783
土地	2,094,910	2,099,292
リース資産	15,314	18,902
減価償却累計額	△10,275	△13,156
リース資産（純額）	5,038	5,745
建設仮勘定	848,544	13,397
その他	642,206	720,841
減価償却累計額	△493,047	△552,057
その他（純額）	149,159	168,783
有形固定資産合計	4,653,243	6,924,910
無形固定資産		
ソフトウェア	74,957	119,141
ソフトウェア仮勘定	2,530	65,421
電話加入権	516	516
その他	—	1,266
無形固定資産合計	78,004	186,347
投資その他の資産		
投資有価証券	3,658,390	2,606,141
長期前払費用	65,073	62,965
繰延税金資産	85,791	360,360
その他	325,920	308,264
投資その他の資産合計	4,135,175	3,337,730
固定資産合計	8,866,423	10,448,988
資産合計	43,734,877	42,208,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	2,910,998	2,589,063
電子記録債務	3,476,254	3,120,837
1年内返済予定の長期借入金	561,804	523,860
リース債務	3,071	2,810
未払金	635,846	1,680,073
未払費用	128,444	124,286
未払法人税等	1,090,278	873,757
前受金	5,357,988	1,984,083
賞与引当金	211,250	223,870
製品保証引当金	52,622	93,046
その他	665,916	581,935
<b>流動負債合計</b>	<b>15,094,475</b>	<b>11,797,624</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	354,220	472,940
リース債務	2,788	3,327
繰延税金負債	3,703	—
役員退職慰労引当金	83,330	41,580
退職給付に係る負債	505,284	480,365
資産除去債務	15,188	22,605
その他	255	64,762
<b>固定負債合計</b>	<b>964,771</b>	<b>1,085,580</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,059,246</b>	<b>12,883,205</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,342,142
利益剰余金	24,618,569	26,293,249
自己株式	△408,218	△401,116
<b>株主資本合計</b>	<b>27,397,895</b>	<b>29,082,097</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	448,135	382,282
退職給付に係る調整累計額	△170,400	△139,155
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>277,735</b>	<b>243,127</b>
<b>純資産合計</b>	<b>27,675,630</b>	<b>29,325,225</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>43,734,877</b>	<b>42,208,430</b>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
 (連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	32,659,939	31,682,031
売上原価	25,714,990	25,371,814
売上総利益	6,944,948	6,310,217
販売費及び一般管理費		
販売手数料	378,401	918,353
給料及び手当	508,268	478,810
役員報酬	120,192	144,325
賞与引当金繰入額	46,335	43,468
退職給付費用	49,394	37,770
役員退職慰労引当金繰入額	29,010	35,470
法定福利及び厚生費	138,051	123,832
旅費交通費及び通信費	116,036	111,564
減価償却費	144,252	163,502
賃借料	33,079	36,807
支払手数料	255,610	146,049
貸倒引当金繰入額	△2,926	44,778
その他	289,349	340,952
販売費及び一般管理費合計	2,105,057	2,625,687
営業利益	4,839,890	3,684,529
営業外収益		
受取利息	3,897	5,354
受取配当金	51,948	60,042
仕入割引	7,590	5,870
固定資産売却益	—	14,513
有価証券売却益	—	1,668
その他	25,939	26,949
営業外収益合計	89,376	114,400
営業外費用		
支払利息	9,864	8,198
売上割引	22,162	7,539
固定資産除却損	233	9,362
その他	1,977	26
営業外費用合計	34,237	25,126
経常利益	4,895,029	3,773,803
特別利益		
固定資産売却益	1,025	—
特別利益合計	1,025	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,630
特別損失合計	—	8,630
税金等調整前当期純利益	4,896,055	3,765,173
法人税、住民税及び事業税	1,528,111	1,642,327
法人税等調整額	△57,157	△228,908
法人税等合計	1,470,954	1,413,418
当期純利益	3,425,100	2,351,754
親会社株主に帰属する当期純利益	3,425,100	2,351,754

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,425,100	2,351,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△173,069	△65,852
退職給付に係る調整額	26,644	31,244
その他の包括利益合計	△146,425	△34,608
包括利益	3,278,675	2,317,146
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,278,675	2,317,146
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,847,821	1,339,722	21,719,994	△408,218	24,499,320
当期変動額					
剰余金の配当			△526,525		△526,525
親会社株主に帰属する当期純利益			3,425,100		3,425,100
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	2,898,574	—	2,898,574
当期末残高	1,847,821	1,339,722	24,618,569	△408,218	27,397,895

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	621,205	△197,044	424,160	24,923,481
当期変動額				
剰余金の配当			—	△526,525
親会社株主に帰属する当期純利益			—	3,425,100
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△173,069	26,644	△146,425	△146,425
当期変動額合計	△173,069	26,644	△146,425	2,752,149
当期末残高	448,135	△170,400	277,735	27,675,630

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,847,821	1,339,722	24,618,569	△408,218	27,397,895
当期変動額					
剰余金の配当			△677,074		△677,074
親会社株主に帰属する当期純利益			2,351,754		2,351,754
自己株式の取得				△287	△287
自己株式の処分		2,420		7,388	9,809
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	2,420	1,674,680	7,101	1,684,202
当期末残高	1,847,821	1,342,142	26,293,249	△401,116	29,082,097

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	448,135	△170,400	277,735	27,675,630
当期変動額				
剰余金の配当			—	△677,074
親会社株主に帰属する当期純利益			—	2,351,754
自己株式の取得			—	△287
自己株式の処分			—	9,809
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△65,852	31,244	△34,608	△34,608
当期変動額合計	△65,852	31,244	△34,608	1,649,594
当期末残高	382,282	△139,155	243,127	29,325,225

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,896,055	3,765,173
減価償却費	316,248	426,775
長期前払費用償却額	25,064	32,180
賞与引当金の増減額（△は減少）	13,200	12,620
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,926	44,778
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,860	△41,750
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△14,767	40,424
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,838	△11,424
受取利息及び受取配当金	△55,846	△65,397
支払利息	9,864	8,198
固定資産売却損益（△は益）	△637	△14,513
固定資産除却損	233	9,362
投資有価証券評価損益（△は益）	—	8,630
売上債権の増減額（△は増加）	1,998,340	△1,516,454
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,375,291	359,406
前受金の増減額（△は減少）	2,294,544	△3,373,904
仕入債務の増減額（△は減少）	170,945	△677,353
未払金の増減額（△は減少）	230,660	1,062,253
未払費用の増減額（△は減少）	19,011	△4,157
前渡金の増減額（△は増加）	△78,314	△264,995
未収消費税等の増減額（△は増加）	320,714	△864,365
未払消費税等の増減額（△は減少）	319,553	△293,546
その他	67,668	92,061
<b>小計</b>	<b>11,913,601</b>	<b>△1,266,000</b>
利息及び配当金の受取額	55,810	65,367
利息の支払額	△9,864	△8,198
法人税等の支払額	△960,349	△1,884,802
法人税等の還付額	2,476	2,706
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>11,001,674</b>	<b>△3,090,927</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,000	△2,000
定期預金の払戻による収入	302,000	2,000
有価証券の取得による支出	△3,799,959	△3,799,959
有価証券の売却による収入	1,000,000	5,500,000
有形固定資産の取得による支出	△957,377	△2,358,685
有形固定資産の売却による収入	45,261	18,500
無形固定資産の取得による支出	△24,072	△140,382
投資有価証券の取得による支出	△4,582	△554,721
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,787	1,502,542
その他	85,341	△11,521
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,353,601</b>	<b>155,772</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	320,000	720,000
長期借入金の返済による支出	△638,732	△639,224
自己株式の取得による支出	—	△287
配当金の支払額	△525,892	△675,885
その他	△3,063	△3,310
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△847,687</b>	<b>△598,706</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△743	△1,518
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,799,641	△3,535,380
現金及び現金同等物の期首残高	8,341,211	15,140,853
現金及び現金同等物の期末残高	15,140,853	11,605,473

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「売上債権の増減額」に含めておりました「前受金の増減額」は明瞭性を高める観点から、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため前連結会計年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「売上債権の増減額」に表示していた2,294,544千円は、「前受金の増減額」として組替えております。

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「仕入債務の増減額」に含めておりました「前渡金の増減額」は明瞭性を高める観点から、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため前連結会計年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「仕入債務の増減額」に表示していた△78,314千円は、「前渡金の増減額」として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「塗工機関連機器」、「化工機関連機器」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

「塗工機関連機器」は各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「化工機関連機器」は各種成膜装置、不織布・高機能纖維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「その他」は染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な項目」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
 前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント利益	2,047,167	3,159,931	679,974	5,887,073
セグメント資産	9,608,802	7,316,462	699,925	17,625,189
セグメント負債	6,037,506	5,787,650	486,700	12,311,857
その他の項目				
減価償却費	109,256	139,048	19,582	267,887
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	128,631	121,140	11,186	260,958

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	15,418,459	14,350,648	1,912,923	31,682,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	15,418,459	14,350,648	1,912,923	31,682,031
セグメント利益	1,346,673	2,778,704	494,590	4,619,967
セグメント資産	11,597,932	10,441,917	866,378	22,906,228
セグメント負債	4,444,966	4,230,728	306,023	8,981,718
その他の項目				
減価償却費	152,399	201,202	31,571	385,173
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,278,538	1,483,495	99,823	2,861,857

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）  
 (単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	32,659,939	31,682,031
連結財務諸表の売上高	32,659,939	31,682,031

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,887,073	4,619,967
全社費用（注）	△1,047,183	△935,438
連結財務諸表の営業利益	4,839,890	3,684,529

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	17,625,189	22,906,228
全社資産（注）	26,109,687	19,302,201
連結財務諸表の資産合計	43,734,877	42,208,430

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない資産であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,311,857	8,981,718
全社負債（注）	3,747,388	3,901,486
連結財務諸表の負債合計	16,059,246	12,883,205

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない負債であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	267,887	385,173	48,360	41,601	316,248	426,775
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	260,958	2,861,857	836,428	—	1,097,386	2,861,857

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1 株当たり純資産額	1,839.70円	1,948.55円
1 株当たり当期純利益金額	227.68円	156.29円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	27,675,630	29,325,225
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	27,675,630	29,325,225
普通株式の発行済株式数(株)	15,394,379	15,394,379
普通株式の自己株式数(株)	350,783	344,601
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	15,043,596	15,049,778

2. 1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,425,100	2,351,754
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	3,425,100	2,351,754
期中平均株式数(株)	15,043,596	15,047,406

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

生産、受注及び販売の状況

##### ① 生産実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
塗工機関連機器	12,184,176	13,103,139
化工機関連機器	12,507,904	10,973,122
その他	1,022,909	1,295,552
合計	25,714,990	25,371,814

(注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものを含んでおります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### ② 受注実績

当連結会計年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
塗工機関連機器	12,103,206	15,131,533	15,566,198	15,279,272
化工機関連機器	17,569,977	4,800,862	20,988,204	9,978,418
その他	2,155,286	1,396,090	1,094,834	578,001
合計	31,828,471	21,328,486	37,649,236	25,835,691

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 化工機関連機器につきましては、前期末受注残高に当期受注高・当期売上高を加減算した額が当期末受注残高に一致しておりません。これは、客先の投資計画の凍結に伴い受注残高より1,460,000千円を減額したことによります。

##### ③ 販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
塗工機関連機器	14,617,690	15,418,459
化工機関連機器	16,250,106	14,350,648
その他	1,792,142	1,912,923
合計	32,659,939	31,682,031

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。